



関中学校だより

第10号 平成27年2月28日

ホームページアドレス <http://www.seki-j.nerima-kyo.ed.jp/>

「よりよい学校づくりアンケート」集計結果

校長 勝亦章行

2月・3月の予定



ベルデ武石の朝霧（長野県上田市・2年スキー移動教室）

平成26年度の「よりよい学校づくりアンケート」の集計結果をお知らせします。アンケートは、保護者及び生徒対象に行いました。生徒及び保護者対象の質問項目・グラフは、別紙をご覧ください。

【生徒対象アンケート】

質問項目は全部で25項目。質問項目のNO5～14については授業についての質問項目でした。527人の生徒が回答しました。授業についての項目以外で、肯定的評価（「そう思う」と「ややそう思う」）に注目しました。

（表記の数字は、今年度% 前年度）

90%以上を肯定的評価を得た項目は・・・

No25：いじめや仲間はずれをせず、相手の立場を尊重している。（95% 91）

No16：通知表のつけ方を理解している。（91% 83）

No2：先生達は、生徒のために一生懸命、教育活動に取り組んでいる。（90% 82）

80%以上を肯定的評価を得た項目は・・・

No4：先生達は、整理整頓に心がけ、清掃するように指導している。（88% 83）

No22：挨拶をしたり、学校のルールを守ったりしている。（87% 89）

No1：先生達は、互いに協力していると感じる。（86% 83）

No19：学校行事等を楽しみにし、積極的に参加している。（85% 83）

No24：心や体の健康や安全に気をつけて生活している。（83% 84）

No18：ハートタイム（朝読書）に積極的に取り組んでいる。（83% 82）

No20：生徒会活動、部活動、ボランティア活動に熱心である。（80% 79）

日	曜	予定
13	木	2年期末考査始
14	土	土曜授業、2年期末考査終
21	土	2年武石スキー移動教室始
24	火	2年スキー教室終 3年都立高入学試験
25	水	1・3年期末考査（国語・理科） 2年振替休業日
26	木	1・3年期末考査（社会・英語・1年のみ技術家庭） 2年振替休業日
27	金	1・3年期末考査（保体・数学・音楽） 学校評議委員会
3月		
2	月	全校朝礼、3年都立高校合格発表日 1年保護者会
3	火	3年保護者会
5	木	学習発表会リハースル
6	金	心の相談員来校
7	土	学習発表会
9	月	振替休業日 ウインドアンサンブル部関町北小へ訪問演奏
11	水	職員会議 PTA3月総会
12	木	卒業式全体練習
13	金	3年校外学習 心の相談員来校
16	月	生徒会朝礼、SC来校、教育相談委員会
17	火	卒業式予行
18	水	卒業式前日準備
20	金	第40回卒業式
21	土	春分の日（祭日）
25	水	修了式
26	木	春休み始

70 %以上の肯定的評価を得た項目は・・

- No 3 : 先生達は、学校で起こった問題についてすばやく、親身になって対応してくれる。(77 % 69)
No21 : 目指す目標があり、学校生活に充実感をもっている。(75 % 75)
No17 : 道徳の授業では、人間の生き方について話し合ったり考えたりしている。(74 % 74)
No23 : 将来の進路(夢、希望)について考えている。(72 % 75)
No15 : 先生たちは、個々の生徒の学習指導を熱心にしてくれる。(70 %)

No3 ~ No14 : 各教科の授業で、分かりやすく、興味が持てるように教えてくれる。(全教科80 %以上)

肯定的評価が一番低かった項目は、

- No15 : 先生たちは、個々の生徒の学習指導を熱心にしてくれる。(70 %)

生徒対象アンケートのまとめ

全体的に、肯定的評価は上がっています。No3 ~ No14 : 「各教科の授業で、分かりやすく、興味が持てるように教えてくれるか。」という設問では、全教科が8割以上の肯定的評価でした。昨年度は、3教科が8割以上の肯定的評価を受けていませんでした。次の3つが、9割以上の肯定的評価を受けました。

No25 : いじめや仲間はずれをせず、相手の立場を尊重している。(95 % 91)

No16 : 通知表のつけ方を理解している。(91 % 83)

No2 : 先生達は、生徒のために一生懸命、教育活動に取り組んでいる。(90 % 82)

どれも重要な設問です。いじめ防止推進方針にしたがい指導を進めたこと、通知表のつけ方では、成績相談日の設定と、それに伴い教員が評価評定について、事前にしっかり周知した結果だと考えます。また、教師集団が、生徒のために一生懸命教育活動に取り組んでいるとの肯定的評価が上がったことは嬉しいです。

注目したいのは、「No21 : 目指す目標があり、学校生活に充実感をもっている」です。肯定的評価は75 %である。否定的評価が25 %いることは、学校としてもしっかり受け止めます。

肯定的評価が一番低かったのは、「No15 : 先生たちは、個々の生徒の学習指導を熱心にしてくれる」です。肯定的評価70 %、否定的評価が30 %です。更に分かりやすい授業を展開するとともに、2・3年数学少数授業、各種小テスト、放課後補習、夏休み補習教室、区学力支援講師(英語・数学)を活用していきます。

【保護者対象アンケート】

質問項目は全部で24項目。469人(昨年度は、357人でした。112人多くの保護者が協力していただきました。回収率は、91 %)の保護者の方から回答をいただきました。ありがとうございました。

肯定的評価(「そう思う」と「ややそう思う」)に注目しました。(表記の数字は、今年度 % 前年度)

80 %以上を肯定的評価を得た項目は・・

- No12 : 生徒は、学校行事を楽しみにし、積極的に参加している。(88 % 86)
No21 : 関中は、授業参観などの学校を公開するための努力をしている。(86 % 89)
No13 : 生徒は、生徒会活動、部活動、ボランティア活動などに熱心である。(83 % 77)

70 %以上の肯定的評価を得た項目は・・

- No17 : 関中は、生徒の健康・安全・食に関する指導を適切に行っている。(78 % 69)
No11 : 生徒は、ハートタイム(朝読書)に積極的に取り組んでいる。(77 % 77)
No24 : 関中の教育活動に、保護者として支援・協力している。(77 % 74)
No22 : 授業公開・学校行事・保護者会等には、(積極的)に参加している。(76 % 75)
No 1 : 関中は、教育方針や重点目標を達成すべく努力している。(76 % 68)
No15 : 関中は、集団生活をする上での基本的な生活習慣・善悪の判断・社会生活のルールなどが身に付くように指導している。(76 % 66)
No14 : 生徒は、充実した学校生活を過ごし、成就感や達成感を得ている。(74 % 66)

60 %以上の肯定的評価を得た項目は・・

- No 4 : 関中は、校舎内外の施設・設備の安全管理を適切に行っている。(69 % 67)
No23 : 学校から配布された資料を、家庭で子どもの指導に生かしている。(67 % 64)
No 9 : 教員は、学校の様子や学習状況を保護者に伝え、子どもの学力等を適切に評価している。(66 % 60)
No19 : 関中は、家庭との連絡等、意思疎通を図る努力をするとともに、保護者がいつでも相談できるようになっている。(63 % 63)

肯定的評価が低かった項目は、

- No 8 : 教員は、個々の生徒の学習指導に熱心である。(49 %)
No10 : 教員は、道徳の時間を大切にし、道徳の指導に力を入れている。(47 % 42)
No 7 : 教員は、授業を分かりやすく工夫し教えている。(46 % 40 29)
No18 : 関中は、生徒の悩みに応える適切な指導を行っている。(46 % 42 % 41)
No20 : 関中は、必要に応じて地域の意見や要望を取り入れる体制ができている。(45 % 42 % 42)

保護者対象アンケートのまとめ

今年度は、469人の保護者の方からアンケートに参加にいただいたことが、昨年度より大きく違います。協力していただきましてありがとうございました。回収率は、91%でした。

保護者のアンケートで、生徒のアンケートと大きく異なることは、「分からない」と答える方が多いことです。これは、全ての関中学校の教育活動を全て把握することは無理があること。また、関中学校からの情報発信も充分でないことにも原因であると考えます。

肯定的評価が9割を超える項目は、残念ながらありませんでした。8割を越えたものは、3つとなり、昨年度より1つ（No13：生徒は生徒会活動、部活動、ボランティア活動などに熱心である。(83 % 77)）増えました。8割を越えたものは、生徒が学校行事（運動会、合唱コンクール、マラソン大会、学習発表会等）に積極的に参加している。関中は授業参観などの学校を公開するための努力している。です。

ハートタイム（朝読書）の評価は、昨年度と同じ77%でしたが、読書活動は、関中学校の大事な特色ある活動と捉えています。学校図書館支援員、PTA図書ボランティア、図書委員会、文化図書部などを活用し、更なる読書活動の充実を図りたいと思います。

また、No 4：関中は校舎内外の施設・設備の安全管理を適切に行っている。(69 % 67 45)については、今年度から用務業務が民間委託業務となり、校内ワックス塗り、様々な改修、日々の清掃活動等で頑張っており、保護者の評価以上に成果を出していると考えます。このことについても、学校からの情報提供が不足していると思います。

肯定的評価が一番低かったのは、No20：関中は必要に応じて地域の意見や要望を取り入れる体制ができている。(45 % 42 % 42)です。「分からない」が184人おり、分かりにくい設問であったと思います。

また、No 7：教員は授業を分かりやすく工夫し教えている。(46 % 40 29)については、生徒の同じ設問（生徒 No3 ~ No14：「各教科の授業で、分かりやすく、興味が持てるように教えてくれるか。」という設問では、全教科が8割以上の肯定的評価）であり、かなりの保護者と生徒で差があります。学校としては、直接授業を受けている生徒の評価を重視しますが、この差については、保護者の「分からない」が117人いることから、117人の「分からない」を除くと、肯定的評価は、61%となります。

評価の低かった項目については、全教職員で認識し、改善していきます。

校内研修会（2月3日）



指導する堀教諭



授業を参観する先生方

学ぶ。」をテーマに行いました。その後、ワールドカフェ方式で、教員全員で研究協議を行いました。

校内研修会を行いました。2月3日（火）5校時に、2年D組で堀教諭が道徳の授業を行いました。全教員で授業参観しました。教科担任制の中学校ですが、学級担任になれば、「道徳の時間」を持つことになります。

今回の「道徳の時間」では、「茂の悩み」という教材を使い、バスケットボール部キャプテンとしての茂の悩みを通して、「それぞれの個性や立場を尊重し、いろいろなものの見方や考え方があることを理解して、寛容の心をもち謙虚に他に

2年武石スキー移動教室（2月21日～24日）

2年武石スキー移動教室が、2月21日（土）～24日（火）の三泊四日行われました。土曜日の出発なので到着が遅れるとは思いましたが、通常3時間のところを、なんと5時間かかり、ベルデ武石に到着しました。

よって、1日目のスキー実習は、予定だと午後1時から午後3時のところを、午後3時から午後4時となりました。その後の4回のスキー実習は、天気にも恵まれ、予定通り実施することができました。スキーが初めての生徒も多い中、インストラクターの先生方の熱心な指導もあり、全ての生徒がリフトで番所ヶ原スキー場の上に行って、滑ることができるようになりました。

また、スキー移動教室実行委員会（学級委員と体育委員）が、前面に立って運営を行いました。教師がマイクを持って生徒の前に立つことはほとんどありませんでした。特に、三日間の夜のレクレーションは圧巻でした。生徒たちは、とても楽しんでいました。スローガンである「団結・絆・仲間～皆の笑顔が太陽みたいにあっただいんだから～」は、達成されたと思います。

ただ、残念ですが、不要物を持ってきた生徒もいました。このときも実行委員が、自らの問題としてして動きました。5月には3年修学旅行があります。今回の経験を生かし、修学旅行を成功させて下さい。



スキー実習開講式



関中スキー教室「スローガン」



いよいよレッスン開始



ベルに合わせて班単位にレッスン



八の字の練習風景



林間コースをトレインで滑る



スキー場での昼食の様子



班ごとに写真を撮りました



リフト降り場付近



二人乗りリフトで頂上へ



信州上田 番所ヶ原スキー場全景



インストラクターを先頭に、リフトで上がる関中生



ゲレンデ中腹に一列に並ぶ関中生
(天候には恵まれました)

熱く燃えた、楽しかったスキー移動教室の「夜のレクリエーション（ベルデ武石の体育館にて）」
（学級対抗の綱引き・キャタピラレース・手押し相撲・ドッチボール大会）



学校保健委員会（2月12日）

学校保健委員会は、学校における健康に関する課題を研究協議し、健康づくりを推進するための組織です。学校保健委員会は、管理職、養護教諭、栄養士などの教職員、学校医、学校歯科医、学校薬剤師、保護者代表を委員とし、関中学校では、年1回開催しています。白戸学校医、池田学校歯科医が参加してくれました。主任養護教諭から、今年度の身体計測結果、健康診断結果、怪我・感染症の状況等のデータを説明。質疑応答の後に、白戸学校医からは、2015年問題（団塊の世代が年金の全額が給付される65歳以上になるという問題）について、池田学校歯科医からは、歯の事故（歯の破折、脱臼、脱落などの事故起きた時の応急措置等）について講演がありました。大変有意義な会となりました。

第3回 学校評議委員会（2月27日）

学校評議員制度は、学校・家庭・地域が連携協力しながら教育活動を進めるための制度で、現在の関中学校の状況等を学校評議員に説明し、様々な意見をいただくものです。

第3回学校評議委員会では、5人の評議員の方が参加していただきました。関中学校からは、管理職、主幹教諭、学年主任、主任養護教諭が参加しました。

学校評議員の方には、生徒・保護者の「よりよい学校づくりアンケート集計結果」「全国・東京都・練馬区の学力調査結果」「進路指導」「生活指導・保健安全指導」「各学年の様子」「小中一貫教育」「創立40周年記念事業」などについて説明をしました。

その後、質疑応答がありました。よりよい学校づくりアンケートでは、生徒の集計結果では、「各教科の授業は、分かりやすく、興味が持てるように教えてくれる」という質問項目で、全ての教科で8割以上の肯定的評価を得ているが、保護者の集計結果では、「教員は、授業を分かりやすく工夫し教えている」という質問項目で、肯定的評価が5割ほどであり、この差がなぜなのか？という質問が出ました。その理由は、保護者の117人が「分からない」と答えており、その影響が大きいのではないかなどの質疑応答がありました。

第64回東京都公立学校美術展覧会（2月9日～14日）

上野にある東京都美術館で、第64回東京都公立学校美術展覧会が開催されました。練馬区内中学校からも、美術、技術・家庭、書写の作品が出品されました。練馬区の作品のレベルは高く、関中学校からも、素晴らしい美術科、家庭科の作品が展示されました。



美術展覧会のポスター



上野公園内にある
東京都美術館
(2月11日 祭日)



関中学校生徒の素晴らしい美術科作品



練馬区内中学校生の作品

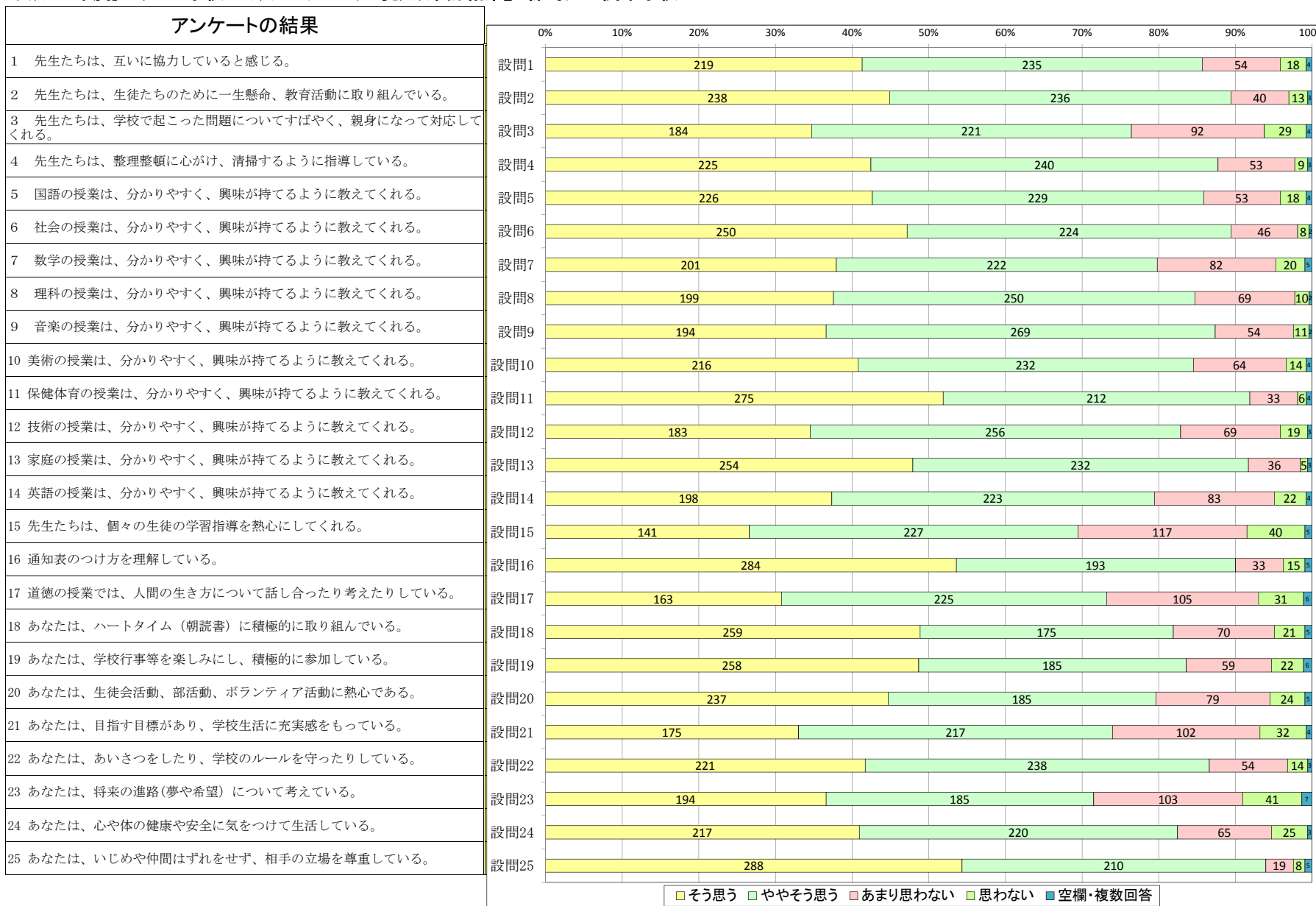


関中学校生徒の素晴らしい家庭科作品



練馬区的美術科作品展示コーナー

平成26年度『よりよい学校づくりアンケート(生徒用)集計結果』 練馬区立関中学校



平成26年度『よりよい学校づくりアンケート』(保護者用)集計結果 練馬区立関中学校

